

みんなのギャラリー



「落ち葉のもよう」

篠田 弘造さん

今年は平穏な一年でありますように

暖冬と思っていましたら、寒ってから水道の蛇口も凍るほどの寒さが続いています。そして、この冬まだできていなかったかかとのしもやけがついにできてしまい、一緒に春を待つ仲間と再会することとなりました。

もう少しすると東日本大震災から1年になりますが、節目であると同時に、またいっそうの不安も感じてしまいます。強く刻まれた恐怖心はなかなか薄まることはなく、少しの揺れでもドキッと胸が痛んで緊張が走ります。今年は平穏な一年でありますように。静かな森にたたずんで、ただそれだけを願います。



青葉の森 瓦版

かわらばん



森の花園、通行止め解除

長らく通行止めになっていた森の花園の補修工事が終わり、通行止めを解除しました。これまでご迷惑をお掛けしました。落葉し明るくなった散策路を、ぜひご利用ください。



補修された散策路

カケスの写真展示中

管理センターに立派なカケスの写真を展示しています。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

散策路に排水の水道を作っています

散策路に雨水が流れ込み侵食されてしまうのを防ぐ目的で、散策路のところどころに水道を作っています。ご理解とご協力をお願いします。



チゴユリの道、丸木橋を更新

古くなった橋をかけ直しました。間伐材を用いた会心の仕上がりです。



小学校向け資料

校外学習や遠足向けの体験活動のご案内を作成し仙台市内の小学校に配布しました。



お便り大募集

青葉の森を歩いたご感想や身近な自然についての情報、また今号へのご意見・ご感想など、編集部までどしどし送ってください！ お送りいただいた方には、青葉の森にちなんだステキなプレゼントを差し上げます。

あて先：〒980 0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 260 青葉の森管理センター 情報誌編集部
E-mail: qq4385w9k@utopia.ocn.ne.jp

こびとっているのかな？
こびとってあのこびと？
こびとをなんていないよ！

森のこびと図鑑を作ろう！！



2011/12/11



青葉の森にはこびとはいるのでしょうか。じつは、いるんです。私は見たことがあります。特に冬は葉が落ちて森が明るくなるのでこびとを探すチャンスです。というわけで、誰も見たことの無い新種のこびとたちを探して森を探検しよう！



管理センターのすぐ裏でさっそく発見！

見つけたこびとは、とくせいの図鑑フレームに入れて撮影。このこびとは、"カレノタタズミ" という名前で手が長いのが特徴。



次に見つけたのは、"カクレアオジリ" これは、某こびとづかんのカクレモモジリにそっくり！



"アカマルアソビホーダイ" 小さなしっぽが見えるでしょうか。



ツルリンドウの枯れ葉のような"植物カメン"は怪しげな雰囲気



マツボックリの中にも小さなこびとを発見！
"マツカサカクレ"

管理センターから疎林広場まで1時間半歩いただけで、18種のこびとが見つかりました。生き物が少なくなって静かな冬の森で想像力をふくらませると、楽しいこびとたちが出迎えてくれます。この日見つけたこびとは図鑑にしてインタ

ーネット掲載にしました。次の URL からダウンロードできますので、よければアクセスしてみてください。

2011年の紅葉シーズンのまとめ

2011/11/5~13

紅葉ガイド週間

森が紅葉する 11 月上旬に個人のお客様にも楽しんでいただけるガイド週間を開催しました(2011年11月5日~13日) お客様のご希望の時間に自然解説員スタッフが一緒に歩き、紅葉の森を案内し楽しんでいただきました。



寒くても活動している虫を発見



足元の小さなモミジも美しい



シマヘビが出てきた紅葉どころじゃなく大騒ぎ



コシアブラの紅葉にうっとり



森を体感「紅葉の森を歩こう!!」

2011/11/13



紅葉の森をみんなで散策するイベントを開催しました。2011年は暖かったせいか色付きが遅く、イベント当日もまだ緑色の葉が目立っていました。昨年よりも10名も多くのお客様に参加していただいたのにキレイな紅葉をお見せできずに残念でした。その後もなかなか紅葉は進まず、管理センターの周辺は20日を過ぎてようやくキレイに染まりました。

管理センターのひとこま 紅葉にぴったりの一曲



立花

紅葉の森にぴったり合うビートルズのナンバーって何でしょうか。僕は "Across The Universe" がいいかなと思ったのですけれど。

"A Day In The Life"!!

いいですね。あと、"The Fool On The Hill" とか



半澤

それもいいね。やっぱり中期以降の曲だろうね。

紙面作成中「Yesterday」いいかもと思いました。みなさんにとっての森の風景に合う1曲はどんな曲でしょうか?

これからのイベントのお知らせ



親子でワクワク「森とあそぼう！！」

毎月第2土曜日 (2/11、3/10、4/14)
午前10時～11時30分 場所：青葉の森 管理センター
対象 / 小学生以下の子供と保護者
親子で一緒に自然に親しみます。

もうすぐお彼岸「削り花をつくろう！」

2月18日(土)
午前10時～14時
伝統の削り花を作って先人の文化を学びます



森を体感「セリバオウレンのお花畑に出かけよう！」

3月25日(土)
午前10時～12時
早春の青葉の森を彩るセリバオウレンのお花畑へご一緒にしましょう。

各イベントの申し込みは、
毎月6日 午前9時から 電話 022-263-2101 で受付いたします。
“市政だより” またはインターネットでも詳しい情報をご確認いただけます。
社のひろば : <http://www.sendai-park.or.jp/>

団体利用のご案内

お友達同士で、サークルや地域のイベントで、四季折々の自然を感じながら青葉の森を散策しませんか。自然解説員のスタッフが森をご案内いたします。
青葉の森管理センター（電話：022-263-2101）までお気軽にお問い合わせください。

オマケ

管理センターの「ひとこま」 「立花インタビューを受ける」の巻

お隣り大学生からインタビューを受けました。内容は青葉の森の自然に関してではなく子どもについてでした。学生が卒業し教師になると、子どもだけでなく親御さんとも接するので、親について理解を深めるためのインタビューだそうで、

- ・子どもが生まれて変わったことは？
- ・子育てで大変なことは？
- ・どんな子に育てて欲しいか？

などを聞かれました。

インタビューの最中に思ったとおりに答えられたかどうか分かりませんが、私が、子どもが産ま

れて一番変わったことは、思春期からずっと抱いてきた、限界に達した資本主義社会の中で生きる虚無感や無意味さが感じられなくなったことでした。つないだ命を認識することで、生命として本質的な喜びを授かっていたみたいです。なので、子どもよりも自分が生きていることを実感しています。

どんな子になって欲しいかは、基本的には似たような人間になるのかなと思っていて、ただ、成長しても煙たがられず、話し合える関係でいられるように努力しようと思っています。

冬のやってみよう！！

「フジの豆を食べてみたの巻」



フジの豆は食べてみるとおいしいという話をお客様から伺ったので、いやしい管理センターのスタッフたちでさっそく試食してみることにしました。

フジの豆を食べるといふ情報は聞いたことがなかったので、「本当においしいのかなあ」と半信半疑で

したが、さやを割ってなかの豆をフライパンに出して炒ってみると、だんだんおいしそうな予感がしてきました。

ほとんどの豆がふくらんで皮がひらいてきたところで火からおろし、あら熱をとってから口に入れてみると・・・

「おっ！なかなか美味しい」「豆の味がこい」「節分の豆に使ってもいいかも」などと声があがり好評でした。

教えていただいたお客様ありがとうございました。機会がありましたら、みなさまもお試ください。



?これって・・・なんだべ?

—森で見つけたヘン?!なもの—

まだ気温の上がない小雪舞う午前中、散策路を見回りしていると、冬枯れのイヌブナの木枝先がぼっこりしているのが気になりました。何かの実や折れた枝などがひっかかっているのかなあと思いつ



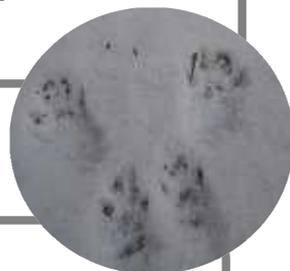
つも、チラッともうだけ一度目を向けてみると、必死な様子ですがみついている虫ではありませんか。

顔は隠れて見えませんが、その姿からゾウムシの仲間のようにです。図鑑で調べると、アカコブゾウムシ(コブ2回は間違いではありません)でした。

体形のせいだと思いますが、凍えながら一生懸命さがみついているように見えて仕方ありません。思わず「早くあたたかくなるといいね」と言葉がこぼれました。



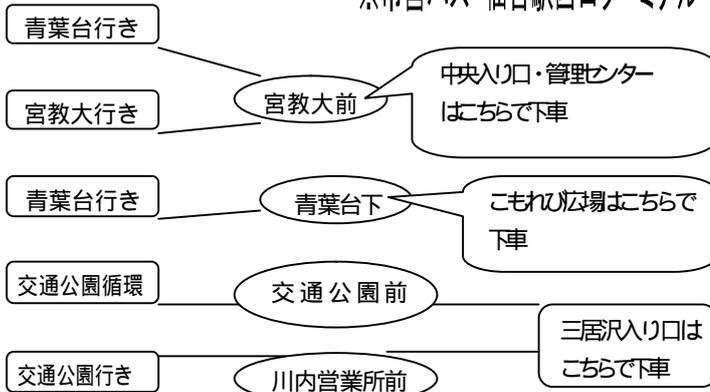
せせらぎ広場にはリスの足あとがありました



青葉の森緑地への交通の便



※市営バス 仙台駅西口ターミナル



青葉の森 管理センター 開館時間：9：00～16：30

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日～1月4日)

発行：(財)仙台市公園緑地協会 企画・編集：仙台市青葉の森緑地 管理センター
〒980 0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 260 Tel:022 263 2101 Fax:022 263 2102

ホームページ：<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/aobanomori/>

ブログ：<http://sendaishi-koenryokuti-kyokai.no-blog.jp/>